

スペシャル対談

多様性を結びなおす


 RYUKOKU
UNIVERSITY

李 琴峰さん（芥川賞作家） × 安藤 徹（龍谷大学学長）

芥川賞作家の李 琴峰さんをお招きし、彼女の“言葉の世界”から喚起されるさまざまな対（ついで）や組み合わせを手がかりに、李さんの作品の多様な魅力を解き明かしつつ、文学の力、物語の力、言葉の力について考えます。同時に、「すべての『いのち』が尊重され、それぞれの特徴を持ったままに光り輝ける社会の実現」を謳う「龍谷大学ダイバーシティ宣言」（2026年3月）もふまえながら、多様性（ダイバーシティ）を解きほぐし、結びなおした社会をめざし、課題解決のための糸口を探ります。


 李 琴峰さん
（写真：稲垣純也）


龍谷大学 学長 安藤 徹

李 琴峰さん

作家・翻訳家。言語、クイア、フェミニズム、ディアスポラといったテーマに関心を持ち、多文化主義やインターセクショナル리티の観点から精力的な創作を続ける。2017年『独り舞』で群像新文学賞優秀作を受賞し、作家デビュー。2021年『ポラリスが降り注ぐ夜』で芸術選奨文部科学大臣新人賞、『彼岸花が咲く島』で芥川賞を受賞。2026年『日本語からの祝福、日本語への祝福』で梅悼忠夫・山と探検文学賞を受賞。ほかの著作に『五つ数えれば三日月が』『生を祝う』『透明な膜を隔てながら』『肉を脱ぐ』『月を見に行こうよ』『虹はいまだ旅の途上』などがある。

日付・場所

2026年7月22日(水)
17:00 - 18:30

龍谷大学 深草キャンパス
顕真館（オンライン同時配信あり）

■詳細・お申込

<https://www.ryukoku.ac.jp/nc/news/entry-18578.html>

■お問い合わせ

龍谷大学宗教部
TEL：075-645-7880

Mail：syukyobu@ad.ryukoku.ac.jp
ポータルからのご案内しております

